

第20回NIE全国大会秋田大会

問い、社会を見抜く



尾木直樹さん 教育評論家・法政大教授

40年間、新聞を使い教育を実践して来た。公立中学校の国語教師として、国語が嫌いな子にどう好きになってもうかがを悩み、研究を重ねる中で編み出したのが「書き慣れノート」。

「書き慣れノート」感性揺さぶる

OECDによる国際学習到達度調査でトップレベルのフィンランドは、毎日新聞を読む高校生が60%もいる。授業で日常的に新聞を使い、この学校の図書室にも新聞の閲覧室がある。これが高い学力につながっている。秋田県では「問い」として上手に新聞を使っている。

新聞で21世紀型学力を

記念講演

県参加者の声

探究型の授業を幅広く展開



山内彰・県NIE推進協議会長 学校・教育行政・新聞社・地域が一体でNIEに取り組んでいる力を実感した。その力で「問い」を豊かに、という秋田の方向性を打ち出し、探究型授業を幅広く展開して、NIEを学力の高さに結びつけていた。ぜひ学びたい。

説明聞く子もメモ取り発言



蔵根美智子・室小校長 見学した小学国語の公開授業では、児童が自分の考えを根拠とともに説明し、聞く子も熱心にメモを取って発言を目指していた。フィンランドと秋田の教育は同じだと感じた。沖縄でも校内研修や小中高の連携を深めれば目指せると思う。

社会から国語へシフト実感



兼松力・大里中教諭(NIEアドバイザー) 従来NIEの中心だった社会科から、取り組みやすい学力向上に結びつけやすい国語科へのシフトを感じた。社会科と国語科がコラボした新しい形の公開授業も見ることができ、たいへん興味深かった。

パネリスト

- 阿部昇さん(秋田大学教授)
小原友行さん(日本NIE学会長)
京野真樹さん(秋田県教育庁中央教育事務所指導主事)
小室真紀さん(秋田大学教育文化学部附属小教諭)
大石卓見さん(秋田魁新報社読者局NIE推進部次長)



客観思考と表現力育つ

記者が情報のどこを切り取り、どう構成し、どんな写真を使っているか、どんなユーストリーをどう描いているか、教員はそれを客観的に見て、自分の考えを表現する。秋田大学教育文化学部附属小教諭の小室真紀さん。



チームで系統的に研究

阿部昇さん 秋田大学教授 全国の国語力調査で秋田は小中学校とも、活用力を問うB問題の点数が全国平均を大きく引き離してトップレベルで、白紙回答率が少ない。塾に通う子どもの割合が全国一低く、高成績を保持しただけでなく、21世紀型学力を養う探究型授業も盛んだ。どちらにもNIEが関わっている。



行政や研究者とも連携

小原友行さん 日本NIE学会長 秋田県の学校は新聞見出し、2学期に1冊で、3学期には1冊で教えられるよう育てる。秋田県には未経験の先生を支え相談に乗る制度がある。東日本大震災の被災地を支援した子どもたちが新聞に載った。これもNIEの一つだと思ふ。広島のNIEを体験した小学5年生に魅力を尋ねると、返事は「答えがないから」。みんな力を合わせて解き、議論するのが醍醐味。ジャーナリストをつくることは新聞界だけでなく、教育界にとっても、問い続ける「子どもを育てるために必要だ」。



動画使い取材疑似体験

大石卓見さん 秋田魁新報社読者局NIE推進部次長 先生方は新聞社を有効活用してほしい。NIE担当として力を入れてきたのは、取材メモの取り方やWIHなどを説明した上で、1分間の動画を見てメモさせる。新聞に情報がたくさんある中から、選んで読むことを継続する。発見する気付きが大切と感じる。なぜ、という問いは気付きから生まれる。その気付きから気付けたい。



新聞が生徒と世界結ぶ

京野真樹さん 秋田県教育庁中央教育事務所指導主事 NIEがいかに子どもの豊かな問いを育てるかの一例を紹介したい。小学校のシンボルだった大木が倒壊したという記事を使っていた。5W1Hを基に図で現場を可視化する。子どもたちは「誰かが倒壊したのかな?」「大木が倒壊したのかな?」「大木が倒壊したのかな?」と、子どもたちが傷つけ断力、表現力を身につけていた。新聞は、縁遠い思いがちな世界と生徒を結びつけ、この世界でどうふるまい判断すべきかという問いを引き出すことができる。

医療法人かねや 屋宜内科医院 内科・栄養相談 生活習慣病相談

歯科・小児歯科・口腔外科・インプラント RIO 歯科クリニック

内科・リウマチ科 徳山内科医院

安心のお医者さん 小児救急電話相談

浦添野崎 胃腸科・内科

高橋クリニック 40才すぎたら 大腸検査

みやびクリニック 睡眠・呼吸検査

おもしろ駅前歯科 歯科・小児歯科

みのり内科クリニック

前田胃腸科医院

空と海クリニック

宮城歯科クリニック

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

かかず耳鼻咽喉科クリニック